

## 模範解答

問 1	教室や学校でのスマートフォンの禁止を求める声は、特にヨーロッパで強まっていること。
問 2	教育者らは、スマートフォンが気を散らす主な原因であり、生徒が授業に集中する能力に悪影響を与えると不満を漏らしている。受信通知、またはモバイルデバイスが近くにあるだけでも、気が散り、生徒が目の前のタスクから注意を失う可能性がある。
問 3	授業中にパソコンを学習以外の目的で使うこと（インターネット閲覧など）も、生徒や同じ画面を見ている周囲の生徒に悪影響を及ぼすことが報告されていること。
問 4	2023 年グローバル教育モニタリング (GEM) 報告書の分析によると、2023 年 7 月の報告書発表時点で、24%の国が法律や政策を通じて携帯電話の禁止を実施していた。1 年以上後に、GEM 報告書が分析を更新したところ、その数は 31%に上昇したことが判明しており、いくつかの国では依然として全国レベルで禁止を検討している。
問 5	テクノロジーは、学習を強化する場合にのみ学校で活用されるべきであるという考え方。
問 6	一部のテクノロジーが状況によっては学習をサポートできるが、過度な使用や不適切な使用では学習をサポートできない。14 か国で就学前教育から高等教育までを調査した研究では、生徒の学習意欲が散漫になることが判明している。ベルギー・スペイン・イギリスでスマートフォンを学校から排除したところ、特に成績が低めの生徒において学習成果が改善したと報告されている。

## 出題の意図

本問題は、以下に関する知識と問題意識を総合的に問う内容となっている。

- ・ 英文を正確に理解し、必要な情報やデータを抜き出して整理することができるか。
- ・ 英文の構造を正しく理解し、正確な日本語に置き換えて表現することができるか
- ・ 「教育とテクノロジーの関係」というテーマについて、自身の生活や社会と結びつけて考えることができるか